

(3) 第6回 全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 主 管 広島県ソフトテニス連盟

3. 期 日

【広島翔洋テニスコート／福山市竹ヶ端運動公園テニスコート】

2025年6月14日(土) 受 付 午前7時50分～

開 会 式 午前8時30分～

競技開始 午前8時45分～

6月15日(日) 競技開始 午前8時30分～

【海田総合公園テニスコート】※1日目のみ

2025年6月14日(土) 受 付 午前8時00分～

開 会 式 午前8時45分～

競技開始 午前9時00分～

6月15日(日) ※広島翔洋テニスコートにて実施

4. 会 場 一般・35歳

広島翔洋テニスコート(人工クレイコート 11面)

〒730-0011 広島県広島市中区基町2-18 TEL: 082-224-2191

45歳※1日目のみ実施。2日目は広島翔洋テニスコートにて実施

海田総合公園テニスコート(砂入り人工芝6面)

〒736-0071 広島県安芸郡海田町東海田字蟻ヶ原 TEL: 082-824-2433

50歳～70歳

福山市竹ヶ端運動公園テニスコート(砂入り人工芝20面)

〒720-0832 広島県福山市水呑町4748 TEL: 082-224-2191

5. 種 別 ミックスダブルス 一般・35歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳

6. 年 齢 制 限 一般の部 年齢制限しない。

35歳 2025年4月1日現在で満35歳以上の者

45歳 " 45 "

50歳 " 50 "

55歳 " 55 "

60歳 " 60 "

65歳 " 65 "

70歳 " 70 "

7. ルー ル ソフトテニスハンドブック(2023. 4. 1発行版) による(7ゲームマッチ)

8. 大会使用球 ダンロップ

9. 練習 2025 年 6 月 13 日(金) 午後 1 時～午後 5 時 無料
広島翔洋テニスコート/福山市竹ヶ端運動公園テニスコート

10. 参加資格

(1) 一般の部出場選手は、技術等級制度2級以上、及び公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。

	大会名等	一般男女共通
①	2024 年度日本ソフトテニス連盟ダブルス総合ランキング	上位 10 位以内
②	2024 年度全日本選手権大会	上位 16 ペア以内
③	2024 年度本大会 一般	上位 8 ペア以内
④	2024 年度全日本学生選手権大会	上位 16 ペア以内
⑤	2024 年度各ブロック大会(北海道を除く) 一般	上位 4 ペア以内
⑥	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・ 静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20 ペア以内
⑦	上記、⑤以外の府県	16 ペア以内

(2) 35歳～70歳の部出場選手は公認審判員制度の有資格者とし、参加数は制限しない。

なお、技術等級制度の資格を所持していることが望ましい。

(3) ナショナルチーム及びU-20のメンバー。

(4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。

(5) 留意事項

ア. 上記(1)、①～⑤で得た出場権が重複する場合は補充しない。

イ. 上記(1)、①～⑤までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外では原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。

エ. 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。

オ. 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、その場合はいずれかの連盟の会長より申し込むこととする。

(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)

カ. ③～⑥の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。

11. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦

(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

12. 参加料 1ペア6,000円(会員登録制度の未登録者1ペア9,000円)

13. 申込方法

(1) 大会申込システムにより各都道府県連盟、及び日本学連より申し込むこと。

ただし、日本連盟からの推薦者は日本連盟より手続きをする。

添付申込書を静岡県ソフトテニス連盟にメール送信し、参加料を送金する。
(郵便振替 00810-8-116011 静岡県ソフトテニス連盟)

(2) 申込期日 2025年5月1日(木)―

2025年4月25日(金) ※令和7年度会員登録（会費支払）後申し込むこと。

14. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

15. 参加の条件

- (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。なお、本大会に限り50歳以上についてはオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。ただし、フェイスマスクは身体的な理由の場合以外は着用を認めない。
- (2) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたもの、ストリングは公認事業者の製品を使用すること。
- (3) 選手変更する場合は「選手変更の取扱い」記載内容を遵守すること。なお、総合ランキング等により資格を得た資格者同士の申込ペア（参加資格①～⑤）の選手変更については、有資格者との変更以外は原則として認められない。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上必ず参加すること。
- (5) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (6) 公認審判員ワッペン、及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (7) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (8) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。なお、大会期間中における会場への移動、駐車場内、試合中、その他の事故について、大会主催者は一切の責任を負わない。
- (9) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については日本連盟に帰属し承諾するものとする。
- (10) 参加者及び関係者は、倫理規程を遵守すること。

16. 特記事項

本大会の一般の部優勝ペアを第9回アジア選手権大会の日本代表選手に選出する。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性があります。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査、及びアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認ください。

<https://www.playtruejapan.org/>

17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前までには日本連盟ホームページに公開する。